

砂糖の「製造年月」表示に、 ご理解・ご協力をお願いします。

砂糖は、食品表示基準において、保存の方法、消費期限又は賞味期限の表示を省略することができるかと規定(※)されています。

これまで「製造年月日」を表示することが業界の慣例となっていました
が、これを見直し、簡略化する動きが出てきました。

表示の簡略化が進むことにより、管理コストの削減のみならず、環境負荷の低減や災害などへの対応能力の向上など、効果が期待されます。

(※)食品表示基準第3条第3項

期待される効果

管理コストの削減

商品の管理単位が少なくなることで、品出し作業や店頭の商品管理などに要する管理コストの削減が期待されます。

働き方改革及び 労働力不足への対応

日付ごとの仕分け作業がなくなり、メーカー、物流業者、卸会社、実需者においても作業効率向上が期待されます。

環境負荷の低減

商品の管理単位が少なくなることで、配送回数削減が見込まれ、排気ガスの排出抑制が期待されます。



「ありが糖運動」
公式マスコットキャラクター
(かんみい)

災害などへの 対応能力の向上

平時から物流の効率化を図ることにより、災害発生などの物流混乱時における対応能力の向上が期待されます。

ロット表記イメージ
260301 → 2603、2603aa 等